



猫にノミがいるか調べる方法とは？ ノミがいた場合の駆除方法などについても解説

愛猫にノミが寄生していた場合、猫のみならず、同居する人間にも危害が及ぶため、早期の対策が必要となります。今回は、猫にノミがいるか調べる方法や、万が一、ノミがいた場合の駆除方法などについても解説します。



猫にノミがいるか調べる方法①：ノミがいる時の症状が出ていないかチェック

猫にノミが寄生している場合、以下のような症状が見られますので、これらの症状が見受けられた際には、早めに動物病院で診断を受けるようにしましょう。

- ・顔の周辺などを頻繁に掻く仕草をする
- ・首や背中に小さなカサブタや腫れ物がある
- ・首の後ろや尾の付け根などに炎症が見られる
- ・毛繕いが多く、毛玉を吐くことが増える
- ・毛が抜けることが多くなる
- ・便に瓜実条虫（サナダムシ）が排出される

※瓜実条虫（サナダムシ）はノミを媒介として寄生するため

体表にノミの姿が見えない場合にも、異常に気付けるかどうか重要です。

猫にノミがいるか調べる方法②：猫の毛繕いの仕方の異変に注意

ノミに敏感な猫の場合、ノミの唾液によって痒みを発生し、アレルギー反応を起こすことがあります。

その際、猫は過剰なまでに毛繕いをするようになるため、そのような仕草が見られる場合には、ノミの寄生を疑い、早めに動物病院で診断を受けるようにすることをおすすめします。

猫にノミがいるか調べる方法③：猫の行動の異変に注意する

猫は、ノミに寄生された場合、それまで過ごしていた部屋に突然入りたがらなくなる仕草が見られるようになります。

普段よりも落ち着きがなくなり、頭を振ったり、不機嫌な状態になったりすることも増えますので、早めに動物病院へ連れて行き、診断を受けるようにしましょう。

猫にノミがいるか調べる方法④：ノミ取り櫛を利用する

以下の手順でノミがいるかどうかをチェックしてみてください。

・猫を白いシーツまたは枕カバーなどの上に乗せる

まずは、猫を白いシーツまたは枕カバーの上に乗せて、固定します。白い布を下に敷けば、ノミ取り櫛を利用した際に落ちたノミや、ノミの糞がよく見えます。

・猫の被毛をノミ取り櫛でとく

ノミ取り櫛は歯の間にノミが引っかかるように設計されている特殊な櫛です。ノミは猫の足の間にある腹部の被毛に寄生しやすいため、重点的にチェックしてみてください。その他、首の後ろ、尾の付け根なども特に注意すべきポイントとなります。

・ノミ取り櫛を確認して、卵や糞がないかを確認する

ノミの卵は塩の粒のような見た目をしています。ノミの糞は、小さな黒い粒々のように見え、水に濡れたティッシュなどの上に置くと、溶けて血液のような赤茶色に変わります。

・脱毛や抜け毛の形跡を探す

猫がノミに寄生されると、グルーミングのし過ぎやストレスなどが原因となり、脱毛や抜け毛の症状が出る場合があります。そのため、ノミ取り櫛で被毛をとかしながら、脱毛や抜け毛の形跡がないかどうかを確認することも大切です。

猫にノミがいる場合の駆除対策について

室内飼いであれば、部屋にノミが住み着き、猫だけではなく、飼い主や他の動物などにも危害を加えるため、駆除対策が必須となります。

・室内のノミを駆除する

ノミはカーペット、畳、ソファ、クッション、ベッドや布団などの寝具に住み着く傾向があるので、ノミの成虫と卵の両方に駆除効果がある市販のくん煙式殺虫剤を使用しましょう。

・ノミの駆除薬を処方してもらう

ノミの駆除薬を猫に使う場合には、市販の駆除薬ではなく、できる限り獣医師から処方してもらうお薬を使用するようにしましょう。

・獣医師が推奨するノミ取り首輪を選ぶ

ノミ取り首輪は市販されていますが、市販のものは効果が限定的で、ほとんど駆除効果が見込めないケースが多いです。そのため、獣医師が推奨するノミ取り首輪を選んでもらう方法が良いでしょう。

猫にノミがいるか調べる方法を実践して、ノミがいた場合には早期に動物病院で獣医師の診断・駆除対策を受けましょう

今回は、猫にノミがいるかどうかを調べる方法を複数ご紹介し、万が一、ノミがいた場合の駆除方法などについても詳しく解説してまいりました。

ノミがいるか調べる方法を実践し、ノミがいることが発覚した場合には、放置することなく動物病院にて獣医師の診断を受け、駆除対策を受けるようにしてください。

動物病院では、ノミだけでなく、マダニなどの寄生虫の駆除対策も同時に受けられるほか、健康診断を受けることで他の病気の危険性なども事前にチェックしてもらうことができます。

ノミ・マダニに関する最新情報をチェック!

LINE 公式サイト LINE@友達募集中 →



MSD
Animal Health

JP-BRV-21040050